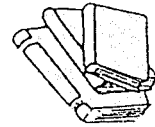


ここには、当研究所が所蔵する資料を中心として邦文で書かれたサハラ以南アフリカの経済援助関係特に国際機関関係のものを中心として収録する。IMFや世界銀行といった援助機関の構造調整政策は最近記事が増加しており、一昨年以前はほとんどないほどである。ここには一般的な国際機関の援助政策ないしは被援助国の援助受入れ政策も含めて収録範囲を拡大している。対象期間は1982年以降とし、88年12月末日の時点で研究所資料部が把握している資料を収めている。



井村 進
(図書資料部)

- アフリカ地域開発金融機関の概要(特集 サブサハラ・アフリカ) 基金調査季報 (54) 1986. 12: 45-59
- アフリカ協会調査部: ナイジェリアの政治・経済の動向(フロム・アフリカ) アフリカ 26 (2/3) 1986. 2/3: 29-33
- アジア経済研究所: 経済協力効果研究報告書 ケニア 東京 1984: 227p. (Ja-341.2-A36)
- 青木一能: アフリカ経済社会危機の背景(上)(下) 世界経済 39(11)(12) 1984.11, 12: 32-36, 30-34
- 青木一能: 各国の広範な政策修正が重要——アフリカの経済危機とその背景—— 世界週報 65 (33) 1984.8.21: 18-23
- 荒木信義: IMFは累積債務救済の要となれ——期待される中長期融資機能の充実—— This is 1 (7) 1984.10: 52-59
- ババイ, ドン: 世界銀行の構造調整融資の経験 東京 日本経済調査協議会 1987: 49p. (Ja-332.7-N 4)
- チャド援助国会議 国際協力特別情報 12(2) 1986.1.15: 16-25
- 千代浦昌道: 世界銀行とアフリカ——構造調整貸付の評価と展望を中心に—— 林 晃史編「アフリカ援助と地域自立」 東京 アジア経済研究所 1988: 3-27 (Ja-341.2-A41)
- 千代浦昌道: 対アフリカ国際援助の現状 独協大学経済学研究 (46) 1987.1: 55-107 (XJa-87-0133)
- 第28回世銀・IMF 合同開発委員会 国際協力特別情報 12 (10) 1986.5.15: 19-24
- 第39回 IMF・世銀総会——一段と強く求められた途上国の自助努力 東銀週報 28 (43) 1984.10.25: 1-6
- 古沢紘造: 構造調整プログラム下におけるタンザニア繊維産業 アジア経済 27(5) 1986.5: 45-60
- 後藤一美, 坂井和, 佐藤活朗: 世銀の援助アプローチ 基金調査季報 (56) 1987.7: 21-64
- 羽生健二: 在り方問われた IMF・世銀——第38回総会が残したもの—— 世界週報 64 (43) 1983.10.25: 12-27
- 服部正也: 世界銀行11年半の哀歓——世界最大の援助機関の内幕—— エコノミスト 62 (10) 1984.3.13: 44-51
- 林 晃史編: アフリカ援助と地域自立 東京 アジア経済研究所 1988: 281p. (Ja-341.2-A41)
- 林 晃史: アメリカのアフリカ援助 林 晃史編「アフリカ援助と地域自立」 東京 アジア経済研究所 1988: 29-55
- 伊部時代: ザイールの経済回復は成るか——政府の再建策と大プロジェクトの行方—— アフリカ 25 (3) 1985.3: 25-28
- IMF・世銀総会と途上国の債務問題 東銀週報 29 (44) 1985.10.31: 1-5
- IMF 融資と発展途上国 東京銀行月報 38 (4) 1987.4: 4-22.
- 乾 文男[他]: 経済危機を乗り越えそうな国と難しそうな国——アフリカ人の暮らしを通してみる—— <座談会> 海外市場 33 (378) 1983.4: 12-20
- 乾 文男: 政策確立・転換を迫られる東アフリカ(アフリカ諸国の経済を見る 1) 世界週報 68 (20) 1987.5.26: 22-25
- 岩城 剛: アフリカ経済と開発政策の変遷 アフリカ研究 (23) 1983.5: 50-69
- 岩城 剛: アフリカの自立化と経済 東京 日本国際問題研究所 1982: 262p. (Ja-338.9-N; 28)
- 岩城 剛: ザンビア経済の構造——従属性と二重経済—— 地域分析(愛知学院大学経済研究所) 24 (2) 1986.3: 28-29 (XJa-86-0080)
- Jaycox, E.V.K.: サブサハラ・アフリカ向け資金の動員(特集サブサハラ・アフリカ) 基金調査季報 (54) 1986.12: 86-100
- 開発と債務返済・1980年代のジレンマ(世界銀行報告書第1-4回)<ドキュメント> 世界週報 67(27)-(30) 1986.7.1, 7.8, 7.15, 7.22
- 川田 侃: 南北交渉をめぐる国際経済体制問題

- 世界経済評論 31(6) 1987.6: 23-30 (Ja-33-Ko38)
- 経済再建に苦闘するモイ大統領 カントリーリー
スク情報 (69) 1985.2.4: 18-21
- ケニア救済のために多国間協議 国際協力特別
情報 9(5) 1983.3.1: 30-34
- 堅実に回復する経済(ウガンダ) (1)(2) 通商
弘報 (10512)(10514) 1984.10.11, 10.12: 12-
15, 12-14
- 木村嘉秀: 債務問題, 通貨制度が焦点となった
IMF・世銀総会 週刊金融財政事情 36(43)
1985.11.18: 32-35
- 児玉谷史朗: 一年を経過した外貨入札制 ア
ジ研ニュース (76) 1987.1: 20-21
- 児玉谷史朗: IMF と訣別したザンビア アフ
リカレポート (5) 1987
- 小池孝行: 第38回 IMF・世銀年次総会 経済
と外交 (738) 1983.11: 42-46
- 小池孝行: 第39回 IMF・世銀合同年次総会
経済と外交 (749) 1984.10: 43-45
- 国連アフリカシンポジウムに参加して——アフリカの
現状と日本の協力—— 経済協力 (148/
149) 1986: 45-53
- 国連アフリカ特別総会——アフリカ未来へ向けて国連
行動計画—— 国際協力特別情報 12(13)
1986.7.1: 35-40
- 「国連アフリカ特別総会」に向けて 国際協力
特別情報 12(10) 1986.5.15: 25-29
- 国連経社理 アフリカ経済委員会(ECA): アフリ
カの経済社会危機に関する特別覚書(上)(下)
世界週報 65(33)(34) 1984.8.2, 8.28: 24-27,
54-62
- 国際機関, 先進諸国からの援助受け入れ状況 通商弘
報 1986.2.8: 6-10
- 国際協力推進協会: ガーナの経済社会の現状 第2
版 東京 1984: 83p. (Ja-33-Ko81)
- 国際協力推進協会: ジンバブエの経済社会の現状
東京 1983: 53p. (Ja-33-Ko44)
- 国際協力推進協会: カメルーンの経済社会の現状
東京 [1982] 105p.
- 国際協力推進協会: マラウイの経済社会の現状
東京 1986 83p. (Ja-33-Ko101)
- 国際協力推進協会: モザンビークの経済社会の現状
東京 1984: 57p. (Ja-33-Ko67)
- 国際協力推進協会: ナイジェリアの経済社会の現状
第3版 東京 1984: 75p.
(Ja-33-Ko83)
- 国際協力推進協会: スーダンの経済社会の現状 第
2版 東京 1982: 54p.
- 国際協力推進協会: タンザニアの経済社会の現状
第3版 東京 1984: 59p.
- 国際協力推進協会: ザイールの経済社会の現状 第
2版 東京 1982: 69p.
(Ja-33-Ko39)
- 久保田勇夫: 累積債務・通貨制度に焦点——IMF 総
会を顧みて—— 週刊財經詳報 (1574)
1985.10.28: 2-5
- 苦境に立つナイジェリア経済 中東経済
10(4-1) 1983.4.30: 22-29
- 松井謙: 世界銀行の機能と役割 国際金融
(714) 1983.11: 15-21
- 松井謙: 転機に直面するIMF 国際金融
(717) 1983.12: 14-19
- 三浦帯刀: OECF 対アフリカ政策の展望, 世銀との
協調融資に期待(IDJ インタビュー) 国際開発
ジャーナル (357) 1986.7: 38-43
- 望月克哉: 経済改革で引き締め 構造調整に取り組
む軍事政権(発展途上国の新潮流 34 ナイジェリ
ア) 貿易と産業 26(12) 1986.12: 76-
78
- 毛利良一: 発展途上国におけるIMF コンディショ
ナリティ——インドネシア, 韓国, チリ, ブラジル,
ケニア, タンザニアの事例 日本福祉大学研
究紀要 66(2) 1986.1: 156-159
- 長峰美夫: 新たな成長のための経済運営——新15カ
年計画—— 基金調査季報 (53) 1986.9:
211-220
- 長峰美夫: 世界銀行における評価業務 基金
調査季報 (42) 1983.3: 22-34
- 中村弘光(訳): 流動性問題と援助——G・K・ヘラ
イナー教授の提言(抄訳) アフリカレポート (2)
1986
- 大林稔: ザイールにおける債務累積 アフリカレ
ポート (2) 1986
- 大林稔: ザイールの経済危機と開発計画
吉田昌夫編「80年代アフリカ諸国の経済危機と開発
政策」東京 アジア経済研究所 1987: 39-
64 (Ja-338.9-Aj122)
- 大泉敬子: 国際連合における利害調整「アフリカの
危機的経済情勢に関する宣言」採択の場合
名古屋商科大学論集 31(2) 1987.3: 177-196
- 長田浩一: 米国主導で進んだIMF・世銀年次総会“持
続的成長”で債務問題の解決図る 世界週報
66(45) 1985.11.5: 26-30
- 大場智満: 第37回 IMF・世銀総会をふりかえって

- 国際金融 (696) 1982.12: 4-8
- 大隅 宏: EEC 開発援助とアフリカ地域協力——
ロメ協定を中心として—— 林 晃史編「ア
フリカ援助と地域自立」東京 アジア経済研究所
1988: 57-82 (Ja-341.2-A41)
- 大隈 宏: コンディショナリティの論理と動態——
IMF・世界銀行と開発途上国—— 山影 進編
「相互依存時代の国際摩擦」東京 東京大学出版会
1988
- 大隈 宏: IMF コンディショナリティの歴史的展開
成城法学 (27) 1988
- ピーク迎える対外債務返済: アフリカ債務特集(そ
の4) 通商弘報 (11449) 1987.12.8:
10-13
- サブサハラ・アフリカ(特集) 基金調査季報
(54) 1986.12: 4-112
- サブサハラ・アフリカ諸国の対外債務問題の現状と展
望(特集サブサハラ・アフリカ) 基金調査
季報 (54) 1986.12: 60-82
- 債務返済不能宣言を否定 通商弘報
1986.2.19: 6-7
- 佐久間潮: IMF 融資と発展途上国 東京銀行
月報 38(4) 1986.4: 4-22
- 桜井一郎: 発展途上国と国際金融 発展途上国援助
と IMF 体制 紀要(明治大学社会科学研
究所) (23) 1985.3: 1-52
- 佐藤知子: サブサハラ・アフリカ開発促進計画(世
界銀行報告①~④) 国際開発ジャーナル(322)
~(325) 1983.5~8/9:
- 澤田賢治: ザンビアにおける新経済政策と今後の展
望 海外鉱業情報 17(5) 1987.8: 6-
13
- 世界銀行: 世界銀行年次報告(各年版) 東京
世界銀行東京事務所 (Ja-332.1-I 3)
- 世界銀行: 世界開発報告(各年版) 東京 世
界銀行東京事務所 (Ja-33-In 8)
- 世界開発報告 1987年(上) 慎重かつ緊急な財政金融
政策調整が必要(下) 工業国の保護主義増大は危険だ
世界週報 68(31, 32) 1987.7.28, 8.4: 54-
58, 56-60
- 世界経済情報サービス: ナイジェリア 1986年版
東京 1986 56p. (ARC レポート)
- 1985年度における世銀グループの活動状況(開発金融
機関の活動状況 2) 海外投資研究所報
12(2) 1986.2: 23-42
- 1980年代アフリカ諸国の経済危機と発展の諸問題(特
集) アジア経済 27(5) 1986.5: 2-91
- 柴田 裕: IMF の融資政策と国際債務問題
名古屋学院大学論集 社会科学編 24(1)
1987.7: 37-56 (XJa-87-0076)
- 新為替オークション制度の概要(ザンビア), IMF との
融資交渉は継続 通商弘報 (11260)
1987.4.22: 6-7
- 杉谷 滋: アフリカ社会主義の理想と現実(2)
——タンザニアの経済危機—— 経済学論究
39(4) 1986.1: 51-81 (XJa-86-0010)
- 平 勝広: IMF の「援助機関化」をめぐる
社会科学(同志社大学) (31) 1983.2: 121-175
(XJa-83-094)
- 滝沢健三: IMF の発展途上国援助と構造調整融資制
度 上智経済論集 32(1/2) 1987.2:
36-44 (XJa-87-0119)
- 田中英雄〔他〕: サブサハラ・アフリカにおける経済
協力(特集サブサハラ・アフリカ) 基金調査
季報 (54) 1986.12: 5-44
- 通商産業省: 経済協力の現状と問題点〔各年版〕
東京 通商産業調査会 (Ja-338.9-Ja 34)
- 矢内原 勝: アフリカ経済の現状と展望——最貧・
内陸国マラウイの経済——(特集 1986年の世界経
済を展望する) 世界経済評論 30(2) 1986.2:
34-40
- 矢内原 勝: 累積債務過剰国の実情——ガーナ, ナ
イジェリア, ザンビア, ザール—— スチー
ルデザイン (242) 1983.7.1: 34-35
(XJa-84-104)
- 吉田昌夫〔編〕: 80年代アフリカ諸国の経済危機と開
発政策 東京 アジア経済研究所 1987:
15, 240p. (Ja-338.9-Aj122)
- 吉田昌夫: 北欧諸国のアフリカ援助 林 晃史
編「アフリカ援助と地域自立」東京 アジア経済
研究所 1988: 83-115 (Ja-341.2-A41)
- 吉田昌夫: 日本のアフリカ援助 林 晃史編
「アフリカ援助と地域自立」東京 アジア経済研
究所 1988: 117-137 (Ja-341.2-A41)
- 吉田昌夫: タンザニアの経済危機と開発政策
吉田昌夫編「80年代アフリカ諸国の経済危機と開
発政策」東京 アジア経済研究所 1987: 3-
38 (Ja-338.9-Aj 122)
- 吉田昌夫: タンザニアの3カ年経済再建プログラム
アフリカレポート (3) 1986: 11-13
- 吉川久治: 発展途上国の累積債務問題と世界銀行グ
ループ(発展途上国と国際金融問題) アジ
ア・アフリカ研究 27(1) 1987.1冬: 45-81